



コール ピックアップ グループ の使用方法

コール ピックアップ グループを使用すると、該当するピックアップ グループ番号をダイヤルしたときに、自分のグループ内またはその他のグループ内の着信コールを受けることができます。

この章は、次の内容で構成されています。

- [BAT の重要な考慮事項 \(P.9-2\)](#)
- [BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成 \(P.9-3\)](#)
- [テキスト エディタを使用したコール ピックアップ グループ用の CSV データファイルの作成 \(P.9-5\)](#)
- [既存のコール ピックアップ グループ CSV ファイルの編集 \(P.9-6\)](#)
- [クエリーを使用したコール ピックアップ グループの削除 \(P.9-8\)](#)
- [コール ピックアップ グループ CSV ファイルの設定値 \(P.9-10\)](#)
- [BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新 \(P.9-12\)](#)
- [Cisco CallManager データベースを更新する場合の BAT の設定 \(P.9-14\)](#)

BAT の重要な考慮事項

BAT を使用してコールピックアップグループを設定する前に、次の情報を確認します。

- コールピックアップグループの設定を初めて追加する場合は、BAT.xlt を使用して CSV ファイルを作成するか、カスタムのテキストベース CSV ファイルを作成することができます。
- コールピックアップグループの設定を更新するには、既存の CSV ファイルを編集するか、テキストベースのカスタム CSV ファイルを作成します。
- ファイルおよびスプレッドシートでは、1 行に 2 つ以上のピックアップグループ名（およびそれに対応する設定値）を入力しないでください。各ピックアップグループ名（およびそれに対応する設定値）を 1 行に指定します。たとえば、ピックアップグループの情報を入力する場合は、次の形式になります。
 - (Pickup Group Name, Pickup Group Number, Partition, Other Pickup Group Name-Member1...Other Pickup Group Name-Member10)
 - Marketing,7815,Part1,Marketing,Managers,Training
- 新規ピックアップグループを追加する場合は、ピックアップグループ名、ピックアップグループ番号、パーティションなど、必要なすべてのフィールドに入力する必要があります。手順で特定のエントリが必須として指定されている場合は、ファイルにその情報を指定する必要があります。
- ファイルから情報を削除して情報を空白にしても、その情報は Cisco CallManager データベースから削除されません。つまり、空白の値ではデータベース内の既存の値は上書きされません。データベース内の既存の値は、値を更新すると上書きされます。
- パブリッシュデータベースサーバでは、BAT によってコールピックアップグループのディレクトリ C:\BatFiles\CPG\Insert\ が用意されています。該当する CSV ファイルを正しいディレクトリにコピーするようにしてください。
- CSV ファイルを作成または変更する際には、[P.9-12 の「BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新」](#)で説明されているように、必ずその CSV ファイルを BAT に挿入する必要があります。

BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成

BAT.xlt を使用してコールピックアップグループ用の CSV ファイルを作成するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1 BAT.xlt ファイルはパブリッシャ データベース サーバにありますが、通常、パブリッシャ データベース サーバには Microsoft Excel がインストールされていません。その場合は、パブリッシャ データベース サーバからこのファイルをコピーして、Microsoft Excel がインストールされているローカルマシンに移動する必要があります。
- ステップ 2 パブリッシャ データベース サーバで、**C:\CiscoWebs\BAT\ExcelTemplate** を参照します。
- ステップ 3 **BAT.xlt** を Microsoft Excel がインストールされているローカルマシンにコピーします。
- ステップ 4 Microsoft Excel で **BAT.xlt** を開きます。
- ステップ 5 Call Pickup Group タブをクリックします。
- ステップ 6 表 9-1 に従って、各カラムにコールピックアップグループの設定値を入力します。
- ステップ 7 ステップ 6 を繰り返し、すべてのピックアップグループを入力します。
- ステップ 8 Excel スプレッドシート形式を CSV ファイルに変換するために、**Export to BAT Format** をクリックします。

CSV ファイルが自動的にローカルマシンの C:\XlsDatafiles に保存されます。CSV ファイルの保存場所として別のロケーションを選択する場合は、**Browse** をクリックして希望のロケーションを選択します。

■ BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成

ステップ 9 CSV ファイルをパブリッシャ データベース サーバの C:\BatFiles\CPG\Insert\ディレクトリにコピーします。

ステップ 10 CSV ファイルを BAT に追加します。CSV ファイルを BAT に挿入する方法については、[P.9-12](#) の「[BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新](#)」を参照してください。

関連項目

- [テキスト エディタを使用したコールピックアップグループ用の CSV データファイルの作成 \(P.9-5\)](#)
- [既存のコールピックアップグループ CSV ファイルの編集 \(P.9-6\)](#)
- [クエリーを使用したコールピックアップグループの削除 \(P.9-8\)](#)
- [コールピックアップグループ CSV ファイルの設定値 \(P.9-10\)](#)
- [BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新 \(P.9-12\)](#)
- [Cisco CallManager データベースを更新する場合の BAT の設定 \(P.9-14\)](#)

テキストエディタを使用したコールピックアップグループ用の CSV データ ファイルの作成

値がコンマで区切られた ASCII テキストを複数行使用して、コンマ区切り値 (CSV) データ ファイルを作成することができます。コンマ区切り値 (CSV) ファイルでは、テキスト情報は表形式で与えられます。コールピックアップグループ用のテキストベース CSV ファイルの詳細については、[P.A-39](#) の「[コールピックアップグループ用のテキストベース CSV ファイルの作成](#)」を参照してください。

関連項目

- [BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成 \(P.9-3\)](#)
- [既存のコールピックアップグループ CSV ファイルの編集 \(P.9-6\)](#)
- [クエリーを使用したコールピックアップグループの削除 \(P.9-8\)](#)
- [コールピックアップグループ CSV ファイルの設定値 \(P.9-10\)](#)
- [BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新 \(P.9-12\)](#)
- [Cisco CallManager データベースを更新する場合の BAT の設定 \(P.9-14\)](#)

既存のコールピックアップグループ CSV ファイルの編集

既存のコードを更新する場合は、Notepad で既存の CSV ファイルを手動で更新するか、または Notepad で新規のファイルを作成します。

次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** コールピックアップグループを挿入した、既存の CSV ファイルを編集するには、パブリッシャ データベース サーバの C:\BatFiles\CPG\Insert\ディレクトリを参照します。
- ステップ 2** Notepad で既存の CSV ファイルを開いて編集します。表 9-1 のテキストベースの表現を使用して、既存の設定の削除、新規コールピックアップグループの追加、または既存の設定の更新を行います。

コールピックアップグループの CSV ファイルを更新するには、たとえば、Marketing,7815,Part1,Marketing,Managers,Training と入力します。ここで、Marketing は必須のピックアップグループ名、7815 は必須のピックアップグループ番号です。Part1 はパーティション、Marketing、Managers、および Training はピックアップグループ Marketing に関連するその他のピックアップグループ名です。



注意

新規コードの追加やコールピックアップグループの更新を行う場合は、必要な情報をすべて入力してください。既存のレコードのどの部分でも変更できますが、ピックアップグループ名とピックアップグループ番号を組み込む必要があります。情報を削除したり空白にしたりしても、その情報はデータベースから削除されません。データベース内の既存の値は、空白の値では上書きされませんが、前述の例にある値を Sales from Marketing などに更新すると上書きされます。

- ステップ 3** CSV ファイルをパブリッシャ データベース サーバの C:\BatFiles\CPG\Insert\ディレクトリにコピーします。

ステップ 4 CSV ファイルを BAT に追加します。CSV ファイルを BAT に挿入する方法については、[P.9-12](#) の「[BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新](#)」を参照してください。

関連項目

- [BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成 \(P.9-3\)](#)
- [テキスト エディタを使用したコール ピックアップ グループ用の CSV データ ファイルの作成 \(P.9-5\)](#)
- [クエリーを使用したコール ピックアップ グループの削除 \(P.9-8\)](#)
- [コール ピックアップ グループ CSV ファイルの設定値 \(P.9-10\)](#)
- [BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新 \(P.9-12\)](#)
- [Cisco CallManager データベースを更新する場合の BAT の設定 \(P.9-14\)](#)

クエリーを使用したコールピックアップグループの削除

コールピックアップグループを削除するには、クエリーを作成して、削除するピックアップグループレコードを見つけます。

コールピックアップグループを削除するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1 BAT で、**Configure > Pickup Group** を選択します。
- ステップ 2 Pickup Group Options ウィンドウで **Delete Pickup Groups** を選択して、**Next** をクリックします。Delete Pickup Groups ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3 最初の Select Pickup Groups Where ドロップダウンリストボックスで、Pickup Group Number、Pickup Group Name、または Partition などクエリー用のフィールドを選択します。
- ステップ 4 2 番目のドロップダウンリストボックスで、begins with、contains、ends with、is exactly、not equal to、is not empty、または is empty などの検索基準を選択します。
- ステップ 5 検索フィールドテキストボックスで、検索する値（リストのコールピックアップグループ名など）を選択するか、入力します。
- ステップ 6 **Add To Query** をクリックして、定義したフィルタをクエリーに追加します。
- ステップ 7 複数のフィルタを追加するには、**AND** または **OR** をクリックします。クエリーをさらに定義するには、[ステップ 3](#)～[ステップ 6](#) を繰り返します。
- ステップ 8 **View Query Results** をクリックして、クエリーが必要な結果をもたらすことをチェックします。



(注) 削除するコールピックアップグループを正しく選択したことを確認してください。削除は最終的な操作なので、削除したレコードは復元できません。

誤りがあった場合は、**Clear Query** ボタンをクリックして、そのクエリーを削除します。その後、[ステップ 3](#) からやり直します。

**注意**

クエリー テキストボックスに情報を何も入力しないと、すべてのピックアップグループ レコードが削除されます。削除は最終的な操作なので、削除したレコードは復元できません。

ステップ 9 **Delete** をクリックすると、レコードが削除されます。

ステップ 10 Cisco CallManager データベースからレコードを削除するために必要な時間を通知するメッセージが表示されます。トランザクションを取り消すか、または **OK** をクリックして処理を続行することができます。

ステップ 11 BAT が生成したログ ファイルを表示するには、**View Latest Log File** リンクをクリックします。ログ ファイルには、削除された電話機数と失敗したレコード数 (エラー コードを含む) が示されます。ログ ファイルの詳細については、[P.13-2](#) の「**BAT ログ ファイル**」を参照してください。

関連項目

- [BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成 \(P.9-3\)](#)
- [テキストエディタを使用したコール ピックアップ グループ用の CSV データ ファイルの作成 \(P.9-5\)](#)
- [既存のコール ピックアップ グループ CSV ファイルの編集 \(P.9-6\)](#)
- [コール ピックアップ グループ CSV ファイルの設定値 \(P.9-10\)](#)
- [BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新 \(P.9-12\)](#)
- [Cisco CallManager データベースを更新する場合の BAT の設定 \(P.9-14\)](#)

コールピックアップグループ CSV ファイルの設定値

次の各項と表 9-1 を併せて参照してください。

- BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成 (P.9-3)
- テキスト エディタを使用したコールピックアップグループ用の CSV データファイルの作成 (P.9-5)
- 既存のコールピックアップグループ CSV ファイルの編集 (P.9-6)
- クエリーを使用したコールピックアップグループの削除 (P.9-8)

表 9-1 コールピックアップグループの設定値

設定 / カラム	説明
For CPG CSV file (CPG 用 CSV ファイル)	
ピックアップグループ名	この必須フィールドには、50 文字以内のコールピックアップグループ名を入力します。
ピックアップグループ番号	この必須フィールドには、ユーザが着信コールを受ける際に入力する、24 桁以内のピックアップグループ番号を入力します。
Partition	電話番号が属するルートパーティションを選択します。  (注) 電話番号は複数のパーティションに現れる可能性があります。  (注) Pickup Group Number と Partition の組み合わせは固有である必要があります。 このフィールドはオプションです。

表 9-1 コールピックアップグループの設定値（続き）

設定 / カラム	説明
Other Pickup Group Name-Member(x)	<p>新規ピックアップグループに関連付けるその他のピックアップグループの名前を入力します。このオプションフィールドでは、各ピックアップグループをその他の10のピックアップグループと関連付けることができません。</p> <p> (注) このピックアップグループをその他のピックアップグループと関連付ける際には、その他のピックアップグループリストに必ず指定してください。</p>

BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新

Cisco CallManager データベースを更新するには、BAT にコールピックアップグループ用の CSV ファイルを挿入する必要があります。データベースを更新するには、次の手順を実行します。

始める前に

Cisco CallManager を更新するには、コールピックアップグループ用の CSV ファイルを作成または編集し、パブリッシャ サーバ上の C:\BATFiles\CPG\Insert\ に保存する必要があります。

手順

-
- ステップ 1 BAT で、**Configure > Pickup Group** を選択します。
 - ステップ 2 Pickup Group Options ウィンドウで **Insert Pickup Groups** を選択して、**Next** をクリックします。Insert Pickup Groups ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 3 **File Name** ドロップダウン リスト ボックスで、更新されたピックアップグループが含まれる CSV ファイルを選択します。



ヒント 挿入するファイルの内容を表示するには、**View File** をクリックします。

- ステップ 4 既存のピックアップグループのリストを更新した場合は、[表 9-2](#) で説明されているように、**Override the existing configuration** チェックボックスをオンにします。
- ステップ 5 **Insert** をクリックします。
- ステップ 6 確認のダイアログボックスに、処理の所要時間が表示されます。**OK** をクリックします。

**ヒント**

処理の進行状況を表示するには、**Show Latest Status** ボタンをクリックします。

ステップ 7 トランザクションが完了したら、**View Latest Log File** をクリックしてログ ファイルを表示し、すべてのファイルが正常に追加されたかどうかを確認します。

関連項目

- [BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成 \(P.9-3\)](#)
- [テキスト エディタを使用したコール ピックアップ グループ用の CSV データ ファイルの作成 \(P.9-5\)](#)
- [既存のコール ピックアップ グループ CSV ファイルの編集 \(P.9-6\)](#)
- [コール ピックアップ グループ CSV ファイルの設定値 \(P.9-10\)](#)
- [クエリーを使用したコール ピックアップ グループの削除 \(P.9-8\)](#)
- [Cisco CallManager データベースを更新する場合の BAT の設定 \(P.9-14\)](#)

Cisco CallManager データベースを更新する場合の BAT の設定

P.9-12 の「BAT を使用した Cisco CallManager データベースの更新」と表 9-2 を併せて参照してください。

表 9-2 CSV ファイルを挿入する場合の BAT の設定

BAT の設定	説明
Field Name	ドロップダウン リスト ボックスから、挿入するコールピックアップ ファイルを選択します。
Override the existing configuration	<p>このチェックボックスは、既存の設定のコードを更新する場合に適用されます。</p> <p>このチェックボックスをオンにすると、挿入するファイルに含まれている情報が Other Pickup Group Name-Member に上書きされます。このチェックボックスをオンにしないと、該当するその他のピックアップグループ名がすでに存在することを示すエラーが、ログ ファイルに書き込まれ更新されません。</p> <p> (注) ピックアップグループごとに、Pickup Group Number と Partition の組み合わせが固有であることを確認します。</p> <p> (注) ピックアップグループを更新する際、Pickup Group Number と Partition の値は無視され、既存の Other Pickup Groups は関連付けを解除されます。</p>